

高林粹巖 総説 南宗畫家。弘化四年五月、二十一日上總國生れ。大正
六年十月、二十五日歿（二八四七一九二七）。諱敏、字子剛、幼名宗之助、通
稱有造。別號七松園主、九徳閣、二林學舎、射谷隱士、木燧山人、朶
香、翠岳、蔚染、自知齋、碎巖高敏。服部蘭臺の漢學を、山本琴谷の
南畫を學ぶ。維新後法學を修めて司法省出仕も、辭して畫業の専心。
南畫會を興すなど斯界の復興に盡力。

著書 自知齋遺稿（自知齋詩鈔）自知齋文集（自知齋文集）全四冊（昭和二年九月十五日埼玉
・高森池下郎編輯、松雲堂書店）等。